

平成26年11月19日

報 告 書

島田市議会議長 河原崎聖様

島田市議会議員 大石 節雄
島田市議会議員 清水 唯史
島田市議会議員 伊藤 孝
島田市議会議員 山本 孝夫
島田市議会議員 福田 正男
島田市議会議員 富澤 保宏

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成26年11月14日（金）
午後7時00分～午後9時15分
- 2 会場 島田市役所会議棟 大会議室
- 3 参加者数 11人（男性10人、女性 1人）
- 4 役割
 - (1) 受付 福田議員 他
 - (2) 司会 福田議員
 - (3) 挨拶（概要）大石議員
 - (4) 報告 清水議員、富澤議員、伊藤議員
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 山本議員

司会の福田議員の進行で、まず代表して大石議員の挨拶、概要説明を行った。この議会報告会は平成20年度から実施している。9月議会は平成25年度の決算認定等が主な議事内容であったこと、意見交換会の時間をとってあるので活発な意見をいただきたい、意見は市当局へも必ず伝える旨の挨拶の後、各議員の自己紹介を行って報告事項へと移った。

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会 清水議員より

- ・ 25年度会計決算内委員会に関わるもの
島田市藤枝市焼津市3市長会談の内容、市の花、木、鳥の制定経過、都市交流の内容などの説明。
 - ・ 26年度補正予算内委員会に関わるもの
合併10周年記念事業にかかる今年度中の予算、市民憲章制定事業の報償費計上の説明。
 - ・ 条例改正について
- これらを主に報告

② 厚生教育常任委員会 富澤議員より

- ・ 25年度会計決算内委員会に関わるもの
民生委員の負担増のこと、子ども虐待について
 - ・ 26年度補正予算内委員会に関わるもの
川根小学校改築工事の過疎対策債の減額について、国保事業の人工透析対象者増のこと、病院事業会計の新病院建設計画について
- これらを主に報告

③ 経済建設常任委員会 伊藤議員より

- ・ 25年度会計決算内委員会に関わるもの
地籍調査事業の現状のこと、道路修繕事業執行状況、島田帯シャツの促進事業のこと
 - ・ 26年度補正予算内委員会に関わるもの
森林施設補助事業の内容、川根温泉メタンガス利活用事業についての内容と見込み
- これらを主に報告

④ 報告に対する質疑

1. 問 林業機械は誰が使い、使用施設はいくつあるのか。
答 組合で使い、何箇所か施設がある。
2. 問 メタンガスの今後の動向は。
答 今スタートしたばかり。これから内容を精査していく。

3. 問 発電量65万kwとは何軒分の電力か、誰がやるのか。

答 何軒かはわからない。やるのは島田市。

議員はもっと内容を突っ込んで質問してくれ。温泉が枯れたらだれが責任をとるのかという意見

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

1. 過疎債が減額となった。病院建設に合併債を使えば良いと安易に考えずいくら支払っていかなくてはならないかよく調べ考えてから一般質問をしてくれ。
 - 合併債を活用できる期限内につかったほうが良いと議員は判断
 2. 人口が増える施策をすすめるべき。藤枝市は増えている。島田市の各JR駅周辺は静岡の通勤圏だ。マンション型ビルを建てたり用地確保をしたして人口増を考えよ。税収増にもなる。
 - 新東名IC周辺は開発に会議も行っている。
 3. 原子力災害のリスクを考えて議員は行動してくれ。現在の避難計画は実効性がない。
 4. 政務活動費のレポートを議会報告会に出して欲しい。
 - 資料が多すぎて実際には難しい。市役所内で閲覧できるのでそれを見てください。委員会でも考えてみます。
 5. 議員数20名は適正か。
 - 少なければ良いというわけではない。議員としては諸案件を処理するのにいっぱいいっぱいと思っている。
 6. 市民憲章について議員はすでにOKを出しているのか。
 - 今後市からの提示をみて検討していく。委員会では視察も行って判断材料を集めている。
 7. 議会だよりの文面をやさしい言葉で表現を。
 - 文字数制限があって現在の姿になっている。先進事例をみて改善をしていきたい。
 8. 議会報告会の参加者を増やす努力をしてくれ。
 - 議会としてあれこれ広報の方法を工夫しているが・・・。
 9. リニア新幹線の件でどういう動きができるのか。
 - 意見が集約できれば陳情書を出すことはできる。
 10. 東海地震で津波が大井川を遡上してこないか心配だ。
 - 東北事例と駿河湾では地形が違うので心配はしていない。
 11. リニアの件でJR東海が説明会をするが議員は参加するか。
 - 当日は島田市議会定例会があり出席はしない。
- 水量減について何かすることになっているか。
 - 大井川事業団からの検討内容をみて市で要望を出すことになっている。
- 自然破壊が起こっている。市議会として動いて欲しい。

(3) 市等への要望事項

1. 人口を増やす施策をして欲しい。子どもを増やす、収入増になる施策をすすめて欲しい。
2. 市のホームページ内島田市議会の議員紹介のところで全員のメールアドレスを出して欲しい
3. 防災の避難準備、避難勧告の意味がわからない。どう行動して良いかわからない。市から市内地域に明確な指導をして欲しい。
4. FM 島田が防災に役立っていない。台風18号のときそうだった。よく検証し改善をして欲しい。
5. 災害時要援護者へ民生委員がまわっても搬送はできない。もっと具体的な行動計画の策定をして欲しい。
6. 小水力発電については市民も興味もあり、市も NPO も議会も一緒になって行動すれば素晴らしい。予算を取ってすすめて欲しい。
7. 新東名の側面北側斜面を利用して太陽光発電を島田市でやって欲しい。

6 まとめ（所見）

今回は少人数ではあったが、参加者から沢山の発言があり予定の時間もオーバーした。活発な意見が述べられたが、一方で個人的意見を押し付ける発言や議員個人の攻撃とも取れる発言もあり、お互い意見を尊重し合って議論すべき報告会であるが、発言者の自己満足に終わる会ならば、建設的な発想はできないし同席してくれている他の参加者からの前向き意見も影が薄れてしまう。

私たちは冷静になって皆さんからの意見を精査し議会運営に役立てていくことが肝要であろうと思います。